

一般質問



高齢者用福祉バスの運行を

星野 安久 議員

質問 地域のお年寄りが、今一番困っていることは、買い物、通院、一般の用足しのための足の確保だが、公共交通機関の行き届かない地域を循環する福祉バス運行の考えは。

保健福祉部長 一般路線バスへの影響を考慮し、先進的な事例を参考にしながら、高齢者誰もが安全で安心して移動できる交通手段の確保について、検討・研究したいと考えます。

農地の保全と土地改良事業

質問 時代の変遷により遊休農地

の増加がみられるが、その解消と農地の保全のための土地改良事業推進の考えは。

農政部長 土地改良事業を実施していくことは、重要な施策であると考えます。今後においても、地権者の要望を吸い上げ、補助事業等を活用し実施していきます。

公共施設のあり方の見直しを

質問 新議員の研修として公共施設を見させてもらったが、運営等に検討の余地があると思う。合併後10年を機に、統廃合を視野に入れた存続、運営の見直しについての考えは。

企画部長 多くの公共施設は数十年が経過し、修繕費用等の増加が見込まれ、老朽化や利用率の低下等が顕著です。また、合併により類似施設が重複しています。今後、「渋川市公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設等の総合かつ計画的な管理を、全庁的に推進します。財政運営を健全に保ち、市民ニーズに対応できる効率的な施設配置、事業展開を図ります。



認知症対策を急げ

安力川 信之 議員

合併10周年を迎えて

質問 47の村が明治、昭和、平成の合併で新渋川市が誕生した。合併効果の検証は。また本年度から行政センターに移行した。行政サービス低下を防ぐため、市政相談員を配置した。今後の取り組みは。

企画部長 職員や議員の削減、総合支所業務の本庁集約化等、合併のスケールメリットを生かした経費削減に努めています。今後、公共施設の統廃合による経費削減、財政負担の軽減を図ります。また、市政相談員は、積極的に地域に出向き相談支援等を行っており、道路補修等の対応が早くなったなどの効果もあがっています。今後は、市民サービス向上と業務の迅速化、効率化を踏まえて市政相談員の拡充について検討していきます。

社会を支える介護ケアを

質問 10年後には軽度認知障害を含めると認知症は高齢者の3人に1人といわれている。本市の認知症対策の取り組みは。また地域包括ケアシステムと認知症対策の構

築は。

保健福祉部長 シニア元気度チェック表、認知症予防教室、高齢者見守りネットワーク事業等により、認知症予防の普及啓発、認知症の方の見守り支援体制整備に取り組んでいます。今後は、地域包括ケアシステムの構築に向け、介護保険法の地域支援事業の中で、認知症集中支援チームの配置等について、医師会や各種関係機関と協議を行い、認知症の早期発見・早期対応体制整備について取り組んでいきたいと考えています。



福祉バスの運行



相談に対応する市政相談員

一般質問



埋め戻された金井東裏遺跡



金井東裏遺跡の保存と公園計画は

山崎 正男 議員

質問 金井東裏遺跡の保存と遺跡の現地保存の内容について。

生涯学習部長 甲を着た古墳人が生きていた時代である榛名火山灰下の遺構面を対象に、南北130mが橋脚下に保存されます。

質問 遺跡公園として整備を図る必要があると思われる。現在そのような計画はあるか。

生涯学習部長 道路開通予定の平成30年をめどに、県及び関係機関と連携し、保存地区の所管や整備方針等の検討を進めます。

質問 市には火山被害にあった遺

跡群があり、日本のポンペイとも言える。これら埋蔵文化財を観光振興に生かせないか。

生涯学習部長 全国的に注目される遺跡群の情報発信を積極的に行い、観光振興に生かします。

質問 三国街道に関連する金井宿本陣の地下牢や杓ヶ橋関所跡、吾妻川の対岸の北牧宿や若子持神社といった史跡を利用して、歴史の郷巡りのコースができないか。

生涯学習部長 新指定文化財や金井東裏遺跡等の情報を加えた散策コースの提案を検討します。

スラグ砕石除去の改修工事

質問 平成18年に完成した市道1-5590号線のスラグ砕石除去の改修工事の予定時期は。

建設部長 鉄鋼スラグに関する連絡会議で方針が出されましたら、連携して実施していききたい。

質問 安心・安全な住みよい町にするために早急に改修実施を。

建設部長 市発注の工事だけでなく国や県の工事にも使用されているため、現在協議を進めています。



渋川市南部地域振興の事業方針

池田 祐輔 議員

質問 JR八木原駅周辺整備を核として推進することだが、具体的な整備内容と年次計画は。また必要用地の確保状況は。

企画部長 多額の費用が見込まれるため、国や県に協力を求め、早期に、具体的な事業計画や用地確保について検討します。

質問 八木原駅周辺を通学路として使用している児童の登校時の状況は承知していると思うが、具体的な危険箇所への対策は。

企画部長 以前から、県に、県道と歩道の整備を要望しています。また、自由通路により児童の交通安全が図れるため、早期に実施したいと考えています。

質問 地域の生涯学習拠点である古巻公民館の建て替え要望への検討状況は。

生涯学習部長 増築部分が平成14年であること、補助金の返還、総合計画上の課題などを勘案し、検討しています。

質問 南部地域振興における県や周辺町村との連携計画は。



朝の八木原駅